

第7回 ふくやま不登校セミナー

オンラインセミナー

わが国の不登校を理由とする長期欠席者数は、児童生徒全体数が少子化等の要因で減少しているのに反して増加しているという現状があります。

「学校に行かれない」あるいは「教室に入れない」といった子どもたちの問題に対し、様々な活動の場も増え、支援のあり方もいろいろと検討されてきました。しかし、不登校生徒の減少には至っていない現実があります。

本セミナーは、私たちが20年以上にわたり不登校生徒たちと関わってきた経験をもとに、地域の不登校問題の解決に対して少しでもお力になればという思いから、様々な情報を発信するとともに、子どもたちと関わる方々と共に、この問題に対して取り組むことを目的として開催しています。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、しばらくの間開催を見合わせておりましたが、今回はオンラインセミナーを実施することになりました。

第7回テーマ

『支援現場から届けたい、 不登校の子どもの思い』



講師 浮田拓也 先生

様々な理由から学校に通うことが難しくなった子どもたち。理由は一人一人異なり、その理由が明確に語られない、親や教師も把握できない、といった状況も多いです。こういった状況の子どもたちとどのように関わり、どのように支援すればよいのでしょうか。

今回は浮田拓也先生（東林館高等学校）より、不登校を経験した子どもたちが抱く様々な思いと、彼らとの実際の関わりについてお話を伺います。不登校支援に関わる“大人”として必要なことは何なのか、みなさんと一緒に考えていきたいと思います。

講師プロフィール

資格 臨床心理士・公認心理師

略歴

川崎医療福祉大学院臨床心理学専攻修士課程修了
社会福祉法人なにわの里（大阪）を経て現職
教育相談員（東林館高等学校 認定サポート校）

所属

日本心理臨床学会
広島県臨床心理士会

日時

2020年 9月 26日（土） 15時～16時30分

参加方法

当日はZOOMでの開催となります。
右のQRコードから参加が可能です。

ID：351-116-6052
パスワード：0000



対象：どなたでもご参加いただけます（先着100名様限定）

主催：東林館高等学校

お問合せ：福山市光南町1-1-35 TEL084-923-4543

（ZOOMの設定に関するお問い合わせには対応致しかねますのでご了承ください。）

参加は
無料です